
赤飯炊かんでください

五目御飯

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

赤飯炊かんでください

【Nコード】

N5442Z

【作者名】

五目御飯

【あらすじ】

赤飯つて小豆入ってるから甘いと思ったたらあんがい味無くて、寧ろ塩ふっちゃって、想像してた味と違うから舌も脳もびっくりしちゃって拒否反応？でもたまには食べたいよね。あ、やっぱり食べたくない。

めでたい日には、食事も豪勢になるようで。

普段食べない物が出てくるらしく。

紅白饅頭はいいんですよ。大好きなんです。いいですよね、饅頭。でもね、私は赤飯が苦手なのです。

私に食べないなんて選択肢はないのです。でも、食べたくない。だから、赤飯を炊かんといってください。結構切実。

それでも、あなたは赤飯を炊くのですね。

じゃあ、塩じゃなくて砂糖いれてくれませんか。

まだましな気がする。

やっぱりいらんわ。まずい。塩の方がまし。

そんなことを言っていると、そのうち赤飯は出なくなつた。

たまに恋しく思うのは、なぜかと考える。

特別な日が無くなつた気分、なのでしょうか。

まあいつか。なんて思つたり思わなかつたり。

でもたまにはまずい赤飯食いてえなあ、なんて。

わがままなのは今も昔も変わりません。

適当に付き合つてほしいなあ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5442z/>

赤飯炊かんでください

2011年12月18日11時52分発行